

令和7年度 『 理事長杯 』 競技規定

期 日 ： 令和7年 6月 1日（日）

場 所 ： 安達太良カントリークラブ

- 1. ゴルフ規則 JGA ルール及びこの競技のローカル・ルールを適用する。
- 2. プレーの条件 18 ホール・ストロークプレー オール・ノータッチ
- 3. 使用ティ バックティ 黒マーク使用 レディス F.T1 白マーク使用
- 4. HDCP
HDCPの変更は前日までの変更が認められ、且つ参加クラスが変わる場合がある。
又、女性はコースレートより算出したHDCP調整値によりHD+3 とする。

< 実施細則 >

- 1. 選手はスタート時間 10 分前までには必ずインコーススターティングハウス周辺に待機すること。（マーカーの指定、競技方法の説明をします）
- 2. スタートのティアップ順は組み合わせのとおりとする。
- 3. 本競技は次打者マーカー制とする。
- 4. 競技の条件やローカル・ルールに追加、変更のあるときはスターティングハウスに掲示して告知する。
- 5. 競技の終了は、ボードに競技委員会のサインが記入された時点をもって成立とする。
- 6. 競技委員がいなかったり、すぐに裁定する事が難しい場合の為、キャディマスター室担当者を競技委員として委任する。（競技委員長）

< ローカル・ルール >

- 1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。また 1 番左、6 番グリーン奥、10 番右、11 番左、14 番グリーン右奥にある白杭は、ライン OB とする。
- 2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示し、プレー禁止とする。
- 3. コース内の池は全てレッドペナルティエリアとし、赤線をもってその限界を標示する。
- 4. 電磁誘導カート用の 2 本の人工の表面をもつ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこの間に止まった場合、競技者はゴルフ規則 16. 1a の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は 2 打。
- 5. ホールとホールの間での練習を禁止する。（ローカルルールひな型 I-2 を適用）
- 6. 樹木保護の為の巻き網、支線、支柱は動かさない障害物とする。
- 7. スコアカードの提出はエリア制とし、そのエリアから出た時点でスコア提出とする。

ローカルルールひな型 K-2 の採用

本競技において以下の様にプレーのペースの方針を定め、該当した場合罰打がつきます。

- (1) プレーのペース：先行組とミドルホール **1 ホール以上離れた場合。**
 - (2) ストロークのペース：プレーする順番になり何の障害もなくプレー出来る瞬間から **40 秒を越えた場合。**（遅い場合、各ストロークの所要時間の計測を始めます）
- 警告の上改善しない場合は、1 回目 **1 打罰**・2 回目 **2 打罰**・3 回目**失格**となります。

スタート組合せ表

OUT スタート

No	時間	氏 名 A	HC	氏 名 B	HC	氏 名 C	HC	氏 名 D	HC
1	7:45	渡辺 正則	3	岩本 泰一	10	大谷 伸二※	11	久間 泰弘	12
● 2	7:52	佐藤 鉄太郎	14	菅野 俊樹	16	平 正彦	17	佐藤 英樹	21
3	8:00	佐藤 尊	4	笠井 肇	10	佐藤 忠信	10	安斎 友博	11
● 4	8:07	鈴木 隆夫	15	菊地 敏寛	15	丹治 和吉	18	山田 幹彦	19
5	8:15	桑折 義行	8	高野 知典	8	田邊 敏勝	10	神野 聴文	12
● 6	8:22	西川 祐介	13	小山 克之	16	大月 規義	18	鈴木 睦也	22
7	8:30	佐藤 央也	7	鈴木 源雄	8	日高 有紀	10	後藤 英俊	11

I Nスタート

No	時間	氏 名 A	HC	氏 名 B	HC	氏 名 C	HC	氏 名 D	HC
1	7:45	宗形 道夫※	6	石崎 文男	10	高橋 涼太	11	鈴木 聡	12
2	7:52	本田 博	13	菱沼 一郎	13	大和田 祐	13	鈴木 清美	13
3	8:00	黒須 誠	7	中野 憲夫	9	岩谷 実智雄	10	渡邊 浩二	11
● 4	8:07	古川 充宏	14	佐藤 儀英	15	大河内 静代	17	松本 博紀	19
5	8:15	本田 心平	7	菅野 与示	8	遠藤 仁	10	高橋 弘	12
● 6	8:22	高野 恒	14	斎藤 孝道	15	小森田 裕	17	斎藤 浩	18
● 7	8:30	佐藤 秀行	8	須田 文夫	8	氏家 清	10	野地 宏三	11

※ … 本競技競技委員

競技委員長

●印の付いている組は、キャディ付きプレーとなります。